

# 山梨ライトハウス

第96号

発行／社会福祉法人 山梨ライトハウス  
〒400-0064 甲府市下飯田2-10-1  
TEL/055-222-3502 FAX/055-233-0124  
URL <http://yamanashi-lighthouse.or.jp>



情報文化センター 電話／055-222-3502  
貸出・用具専用／055-223-1113  
青い鳥ホーム 電話／055-242-8244  
青い鳥成人寮 電話／055-224-5060  
青い鳥支援センター 電話／055-267-7480  
ヘルパーステーション青い鳥／055-221-0880  
居宅介護支援事業所青い鳥／055-242-9020  
相談支援事業所ヴィーヴィ／055-221-1260  
青い鳥老人ホーム 電話／0553-26-6631  
青い鳥ケアホーム 電話／055-235-5566

社会福祉法人 山梨ライトハウス



山梨ライトハウスの理念は  
「**視覚障害者の未来を照らす  
光の道標となること**」です。

## CONTENTS

巻頭言……………	1	ボランティア紹介……………	7
新事務局長挨拶……………	2	感謝状・表彰状を贈呈……………	7
新人職員紹介……………	2	お知らせ……………	8
ライトハウスニュース……………	3~6		

# あれから四十年

情報文化センター所長  
青い鳥支援センター施設長

土屋 浩司

私は、平成二十六年、青い鳥老人ホームに事務員として採用されました。ホテルマン生活が長く、福祉の仕事には初めて携わりました。当時、老人ホームでは、利用者の方の顔と名前を一致させるのに苦労したことを覚えています。また、ホームでのお別れの会など、今まで経験したことのないことに触れ、とても貴重な経験となりました。老人ホームには、三年間お世話になりました。その後、情報文化センターに異動になり、現在に至っています。

情報文化センターに異動してから、点訳や音訳など、その言葉すら知らずにいたことに、今でも自戒の念を消せずにおります。

そんな私が、情報文化センターの所長になり、一年が経過いたしました。これまでが、あつという間の出来事でした。

利用者の皆様、山梨青い鳥奉仕団や、山梨県視覚障がい者福祉協会の皆様のご恩情に感謝している次第です。

読書バリアフリー法が施行され、これまでよりもなお一層皆様のお力をお借りしながら、山梨ライトハウ

スの発展に尽力して参りたいと思えます。どうぞよろしくお願いいたします。

現在、ICTの話題が大きく取り上げられています。AI技術を駆使したチャットGPTなどの検索ツールなど、その進化には驚かされるばかりです。こうした情報化社会の進展において、視覚障害者の皆様におかれても、そのメリットを十分に享受し暮らしの中で活かせられるよう、情報文化センターとしても有効な情報の収集と提供に努めて参りたいと思っております。

蛇足ですが、私は、学生時代に今年で四十周年を迎える、東京デイズニerlandで

アルバイトをしていました。そこにも、視覚障害者の方にも楽しんでもらうような工夫が随所にあります。「インフォメーションCD」(各

テーマランドやアトラクション、レストラン、ショップなどについて、案内を収録したCD)。「触地図ガイドブック」(凹凸のついている図面に展示を施した地図)。「常設地図」(施設の場所を触って確認できる地図)、「スケールモデル」(模型、手にとって触れることができるキャラクターやアトラクションの全体像やその特徴をつかむことができます)。「デイズニerlandガイド」(簡単な操作で、周辺の施設情報を音声で聞くことができます)などがあります。皆さんも機会がありましたら、どうぞ楽しんでみてくださいます。



情報文化センターの職員と



青い鳥支援センターの職員と

# 新事務局長 挨拶

茂手木 正人



この三月に青い鳥成人寮に参りまして、四月より成人寮施設長及び法人事務局長を拝命いたしました茂手木です。

私自身は、生まれも育ちも甲府市飯田で、NHKが以前所在した場所から北側に徒歩三分程のところに住んでおり、ライトハウスにも近いのですが、私の父親の出は、笛吹市春日居にある桑戸という地区であります。「茂手木」という名前は、桑戸には何軒かあるものの世間的には珍しいらしく、県庁勤務時代には、職員約三千人の中で、職員録には最大時でも二人しか記載がありませんでした。全国的には、二文字の「茂木」と書いてモテギと読む方々は、栃木を中心に相当数存在しているようで、最近では、某政党的幹事長さんがメジャーとなっております。

家族構成ですが、子供三人、皆独立立して、今は、老妻と八歳になる愛犬、チワワのハナちゃんと暮らしています。

趣味は、これまでゴルフ、山登り、ロードレースなどに夢中になってきました。たまたま、いずれも素人レベルであり、ゴルフは月並み、山登りも登山中は景色を愛でる余裕なんぞはなく、夕刻に山小屋の外の木造りベンチで飲む焼酎を最大の喜びとしていました。ロードレースも自慢できるようなものではありませんが、十キロ五十分のカベ、フルでは四時間三十分のカベとの闘いが、人生でのひとつの自信の源

になっていったような気がしています。すべて症やヘルニアで腰を壊してからは、これらすべて強制終了となり、いまは、妻やハナちゃんと過ごす小旅行と軽めのハイキング、二人の孫とたまに一緒に遊ぶことが余暇の楽しみとなっております。

私は、県庁を定年退職したあと、一昨年まで県社会福祉協議会に四年間勤めておりました。そこで初めて「福祉」の世界に足を踏み入れることとなりました。しかしながら、コロナで生活資金の貸付相談業務が増大したものの、机上の仕事ばかりであり、現場の福祉は経験したことも実際に見たこともありませんでした。このたび県庁の大先輩でもある前任の安藤施設長に声をかけていただき、山梨ライトハウスにお世話になることとなりました。この年になって初めて体験することが多く、記憶力、理解力も衰える中不安もありますが、人生最後の仕事として少しでも社会貢献できるように努めて参りたいと思っております。どうぞよろしくお願いたします。

## 新人職員紹介

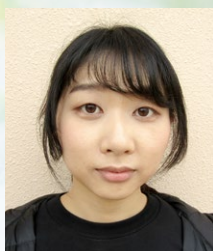
(令和5年1月～令和5年4月採用)

①氏名 ②所属 ③職種 ④好きな言葉、または一言



もてぎ まさと  
①茂手木 正人

- ②青い鳥成人寮
- ③施設長
- ④施設勤務は初めてですが、皆様に幸せになって頂けるよう微力ながら精一杯努めて参ります。よろしくお願いたします。



ないとう ゆか  
①内藤 結加

- ②青い鳥成人寮
- ③生活支援員
- ④分からないことを教えてもらいながら、皆様が楽しい生活が送れるように頑張りますのでよろしくお願いたします。



さとう みゆき  
①佐藤 幸

- ②青い鳥老人ホーム
- ③支援員
- ④ありがとう。



はやし ようこ  
①早藤 陽子

- ②青い鳥支援センター  
居宅介護支援事業所 青い鳥
- ③ケアマネージャー
- ④初心に戻り、利用者さんが安心して生活できるように頑張ります。



かやぬま  
①萱沼 みぎわ

- ②青い鳥支援センター  
相談支援事業所ヴィーヴィ
- ③相談支援専門員
- ④初心を忘れず

新しく採用になった皆さんです。宜しくお願いたします！



# ライトハウスニュース

## NEWS NEWS NEWS

### ● 情報文化センター

### 移動ライトハウス

初夏を思わせるような陽気の四月二十三日、「移動ライトハウス」の一環として、山梨県立図書館にて開催された山梨県視覚障がい者福祉協会主催の「福祉機器展」に職員二名で参加しました。



展示された音声ガイド付きグッズ

情報文化センターでは、実際に手に取って体験できるキッチン用品や音声ガイド付きグッズなどを中心に取り揃えました。ひと押しすると常に同じ量が出てくる調味料入れや凸線の目盛がついた計量カップ、硬貨を種類ごとに分けて入れられるお財布、音声で計測結果を教えてくれる体温計や音声電卓など、暮らしに役立つ品物を計三十点展示



用具を手に取り体験する参加者

しました。参加者は、気になる品物をそれぞれ自由に手にとって、興味深そうに体験されていました。特に、音声ガイド付きグッズを体験された方は、使い方はもちろん、音声ガイドの音量や聴こえ方なども念入りに確認されていました。皆様からは、「こんなグッズがあったんだね」「実際に体験できてよかった」とのお声をいただきました。これからも様々な地域にお邪魔して、利用者の皆様が、日常生活に活用できる福祉機器を紹介・体験できる機会を作っていきたいと思っています。

### ● 青い鳥成人寮

### 職員送別会



お世話になりました



笑顔でお見送り

三月末に今年度をもつて成人寮から異動、退職される職員と利用者とのお別れ会を行いました。誰とお別れするかを知った利用者は「寂しいな」「一緒に旅行行ったんだよ」など、それぞれが懐かしそうに思い出を振り返っていました。お別れする職員が一人ずつに挨拶をするにつれて利用者の目が赤くなり、最後は鼻をすすって泣きながら「ありがとう」「元気でね」と利用者・職員お互いが名残惜しそうにお別れを言っていました。最後に皆で記念写真を撮りました。お別れしてもいつまでも元気で、いつでも遊びに来てくれればと思います。青い鳥成人寮



お別れの挨拶



ありがとう!



花束贈呈

寮でのお仕事お疲れさまでした。利用者・職員共々何か会えることを楽しみにしています。



## 《居宅介護支援事業所 青い鳥》

### ◆活動内容

地域にお住いの高齢者等で、介護保険サービスが必要とされている方に、必要なサービスや資源を提供するためのケアプランを作成します。

### ◆理念

加齢や疾病、傷害があっても、ご自身が大切に生きてきた思いや意向に寄り添い、その人らしく安心して生活ができるように、支援します。



居宅介護支援

## 《ヘルパーステーション 青い鳥》

### ◆活動内容

介護 保険…訪問介護・予防訪問介護  
 自立支援給付…居宅介護・重度訪問介護・  
 行動援護・同行援護  
 移動 支援…ヘルパー支援型移動支援  
 自費サービス…障害福祉サービス及び介護  
 保険サービス利用者対象

### ◆理念

日日是好日  
 くどんな日もかけがえのない一日く



ヘルパーステーション

## 《日中一時支援》

### ◆活動内容

平日（午前八時～午後五時半・時間外は要相談）土日（午前十時～午後三時半・時間外は要相談）年末年始は休業。特にプログラムはありませんが、季節に応じ、外出やおやつ作りを楽しんでいます。ゆつくり本を読みたい、ゲームをしたい等、できる限り環境を整え対応しています。栄養バランスのとれた給食（二食四百円）も好評です。

### ◆理念

障害児・者の日中での活動の場を確保すると共に、日常的に介護しているご家族様の一時的な休息を目的とし、社会生活の変化にも対応しつつ、利用者、ご家族様の生活に寄り添ったきめ細やかな対応を心がけます。



日中一時支援



春の行事

恒例のお花見に、二回目となるパフェ作り。そして、新たな行事としてメイクセラピーを開催しました。ハンドマッサージでリラックスし、ネイルケアでは利用者も職員も真剣です。「気持ち良くて眠りそうになった」「こんなお酒落なんて何十年ぶりだよ」と、大好評でした。



お花見で一曲



夫婦で



何十年ぶり



どれにしようか



クリーム抜きが大好き

●青い鳥ホーム●  
青い鳥ホームがリニューアル

青い鳥ホームに、新たに二名の鍼灸マッサージ師が通所されています。お一人は企業への専従や自営により長年マッサージ師として働いてきた男性。盲導犬ユーザーですが秋に新しいパートナーを迎えるまでは白杖で通われています。体格の良さと長年の経験から、施術にご好評をいただいています。

もうお一人は、この三月に県立盲学校理療科を卒業された女性。最新の理療技術を身につけ、鍼もできま

す。開業という目標を持って青い鳥ホームでの経験を積まれています。

頼もしいメンバーを迎え、マッサージ台も一台新しくし、体制も設備もリニューアルしました。マッサージ、鍼ともに一時間二千円という低料金で、心を込めて施術しています。どうぞ一度、青い鳥ホームへおいでください。お待ちしております。



新しくなった電動ベッド

鍼・マッサージ 青い鳥ホーム

- ★住所：甲府市下飯田2-7-23  
コーポラス佐野B1-1
- ★電話：055-242-8244
- ★営業時間：9:30~17:15
- \*当面の間、土日祝日はお休みをいただいております。



新しいメンバーと酒井指導員(中央)



初めての挑戦 味噌づくり

青い鳥ケアホームでは毎朝、温かい味噌汁が提供されています。その味噌を「自分で作ってみたい」との女性利用者からの要望で、初挑戦することとなりました。日頃、料理教室でお世話になり、先輩主婦でもある講師の経験と知恵を交えたご指導をいただきながら、前日からの準備に取り組みました。

当日は朝から大豆を煮込み、香ばしい匂いがホーム内を漂っていました。煮豆を潰す作業と団子づくりの作業は皆さん得意でした。初めての挑戦でしたが味噌づくりを楽しくおこないました。今は床下で熟成中です。自分で作った味噌で飲む味噌汁は、きっと最高に美味しいと思います。今から楽しみです。

天気予報では雨。バーベキューパーティーを計画し楽しみにしていたのに：と、心配の音が聞かれていましたが、当日は晴天!! 暑い中、大きな牛肉の塊やとうもろこし、帆立や野菜を炙り焼き、皆さんで声を掛け合い、野外で食べる美味しさをしみじみ感じ

ました。また、リクエストで自分の好きな物を食べたいと、お寿司、焼きそば、天丼、一人の方はボーナスが出たから鰻を食べたいとの話があり高級弁当を奮発。笑顔いっぱいそれぞれ好物をほおぼり、楽しい一日を過ごしました。

ゴールデンウィークを楽しむ



工程①大豆を潰します



②塩や麴と混ぜます



③丸めて、敷き詰めます



④楽しい茶話会（これも大事な工程）



お寿司もお肉も食べました!



外で食べるとおいしいね



お花も見頃です



# ボランティア紹介

山梨青い鳥奉仕団

点訳部

仲田 なかだ ルリ子

## 「新しいことを始めたいと思っていた時」

新しいことを始めたいと思っていた時、点訳奉仕員養成講習会の記事を見つけ、面白そうと、全く基礎知識もないうまま受講。毎週覚えなければならぬことばかりでしたが、新鮮な刺激に、改めて日本語の奥深さと美しさも教えられ、受講してよかったです。点訳活動の一環として、しているとの自覚はありませんでした。

書店には、新刊が次々と並びます。私にはすぐに手にとり読むことができません。しかし、点訳本は？ 奉仕団に入り、点訳本として仕上げられるまでの皆さんの大変さを知り、一日でも早く仕上げ、届けることが私にできるボランティアだと思いました。

本格的に点訳を始めて先輩方の下調べの緻密さ、校正の丁寧さに、いかに今まで適当に文字を追いかけて雑に読書してきたのか、自分の不甲斐なさを痛感しました。しかし、先輩方は落ち込む私を励まし、ときに褒めてもくださ



り、点訳は楽しいと教えてくださいました。皆さんのお陰で、今回、知事表彰を頂きました。感謝しています。

コロナ禍の中、PCにむかい点訳する時間は、コロナ自粛の鬱々とした気分を紛らわしてくる落ち着いた楽しい時間の時間でもありました。隔月ではありましたが、研修会も開いて頂き、グループの皆さんに会い、直接教えてもらい、話せる時間は楽しい大事な時間でありました。

今年度から、やっと毎月開催されることになりました。楽しみながら一層丁寧に、早く仕上げられるよう、皆さんの助けをお借りして頑張っています。

## 感謝状・表彰状を贈呈

昨年度に引き続き新型コロナウイルス感染予防のため、役員会席上での贈呈はできませんでしたが、萩原理事長より次の皆さまに感謝状並びに表彰状が贈られました。

### 【感謝状(福祉功労者)】

ボランティア活動を通じて、5年以上継続的に活動し、障害者福祉の向上に尽力しその功績が特に顕著で他の模範と認められた方に贈られます。

- ・ 跡部 秀子 様(青い鳥奉仕団 音訳奉仕)
- ・ 加賀美綾子 様(青い鳥奉仕団 音訳奉仕)
- ・ 須藤久美子 様(青い鳥奉仕団 音訳奉仕)
- ・ 有馬満千子 様(青い鳥奉仕団 点訳奉仕)
- ・ 橘田 道子 様(青い鳥奉仕団 点訳奉仕)

### 【表彰状(永年勤続者)】

施設職員として10年以上勤務し、その功績が顕著で他の模範と認められた職員へ贈られます。

- ・ 野中 健 様(青い鳥成人寮 永年勤続)
- ・ 米山真莉重 様(青い鳥成人寮 永年勤続)
- ・ 深澤めぐみ 様(青い鳥老人ホーム 永年勤続)
- ・ 橋本 進 様(青い鳥老人ホーム 永年勤続)
- ・ 山下 和也 様(青い鳥老人ホーム 永年勤続)
- ・ 川村知加子 様(青い鳥支援センター 永年勤続)

### 【表彰状(いきいき輝き賞)】

障害を克服し自立生活、生涯学習、社会参加などに積極的に取り組み、心豊かな生活を営み、いきいき輝いて生活するとともに、他の利用者の模範と認められた方に贈られます。

- ・ 水上 智恵美 様(青い鳥成人寮)



2021年3月に入所しました。歩くことが大好きで生活班の作業で歩行訓練や巧緻性を頑張っています。また、タオル畳みがとても上手で毎日他の利用者の分もきれいに畳んでくれます。様々なことを学びながら頑張っている姿が評価され、「いきいき輝き賞」を受賞しました。

- ・ 中込 榮一 様(青い鳥老人ホーム)

できること、手伝えることを頑張りがちながら、楽しく生活していきます。



皆様、おめでとうございます!

## 赤い羽根共同募金 ありがとう



赤い羽根共同募金会から、情報文化センターへCDコピー機「デュプリケーター」の配分がありました。

録音図書は、CDの図書（デージー図書）が主流となっているので、1対10のコピーが可能なこちらの機械が大活躍しています。



## 音訳奉仕員養成講習会 受講者募集！

視覚障害者の読書の普及を図るため、書籍などを音訳\*していただけるボランティアを養成する講習会を開催します。

\*音訳：活字を音読すること。

### ◆音訳奉仕員養成講習会

- 音声検査 令和5年8月2日(水)  
※応募者に音声検査と面接を受けていただき受講者を決定します。
- 講習会 令和5年8月23日(水)～12月6日(水)  
午前9時30分～11時30分  
毎週水曜日 全16回

- お問い合わせ先  
山梨ライトハウス情報文化センター  
音訳奉仕員募集係  
TEL.055-222-3502



## 第41回 長谷部賞の贈呈 受賞者 矢崎 繁様

矢崎様には、平成21年より山梨県視覚障がい者福祉協会 理事として、さらに平成25年からは、同協会副会長、平成27年から令和3年までは、事務局長として、長きにわたり協会活動の中心的役割を果たされました。

特に、協会のホームページの立ち上げに尽力されるとともに、毎月の更新作業やタイムリーな情報発信などに努められており、会員の皆様から厚い信頼を寄せられています。

また、盲導犬ユーザーとしても、小中学校の福祉講和や、県職員を対象とした各種講座の講師を務めるなど、多年にわたり視覚障害への理解や啓発活動にご尽力されておられます。



### 長谷部賞について

視覚障害者福祉不毛の地といわれた山梨県に、「山梨ライトハウス」を創設、「山梨県盲人会（現・山梨県視覚障がい者福祉協会）」や「山梨青い鳥奉仕団」を設立するなど、本県の障害者福祉の向上と発展に半生を尽くされた、長谷部薫先生の功績を永く記念するため、本賞を創設しました。

本賞は、昭和58年より贈られていますが、永年にわたり視覚障害者の文化の向上と福祉の増進に尽力され、その功績が特に顕著な方に贈られますが、これまでに今回も含めて47名の方が受賞されています。

## 川柳 浅川和多留 選

### ●ライトハウス川柳会

春光へ空の機嫌と駆け競べ

堀内 孝春

初恋の人再会に胸弾む

相沢 幸雄

何想う土手のもぐさやスギナたち

桑原 梅次

薄味に慣れてきました嫁の愛

本間りょう

ラジオからあちらこちらの春を聴く

岡部 恵子

断捨離を残る未練が邪魔をする

埜村 和美

日の丸に寄せ書きをした罪忘れ

萩原 満治

●青い鳥老人ホーム川柳クラブ

胸弾む春の足音つい笑顔

影山笑美子

ひなまつり輝く顔のお雛様

松本 鏡

友誘い昔話を語り合い

山本サカエ

昭和の世戦争終わり平和来る

佐野 英夫

青い鳥みんな仲良く暮らしてる

工藤 迪江

初夢で視力が戻り飛び起きる

樋川 元子

買い物し荷物入らず苦労する

金丸 米子

分からないことが分かって嬉し泣き

佐野 しま

米寿の日振り返ったら泣き笑いは  
斉藤はる子